

日本学術会議史学委員会博物館・美術館等の組織運営に関する分科会
(第25期・第6回)
議事要旨

開催日時：令和4年3月14日(火) 13:00～16:00

開催場所：オンライン開催

出席者：池上裕子、小佐野重利、小津稚加子、木俣元一、佐藤宏之、瀬谷愛、芳賀満、松田陽、渡辺晋輔

欠席者：秋山聰、菊地芳朗、橋本佳延、來田享子

配布資料：

- (1) 前回の分科会議事要旨

議事概要：

- (1) 前回議事要旨の確認

前回第5回分科会の議事要旨案が確認、承認された。

- (2) 報告「博物館法の一部を改正する法律案について」

(参考人：文化庁企画調整課 課長補佐 稲畑航平氏)

稲畑氏より昨年12月に文化審議会博物館部会が答申「博物館法制度の今後の在り方」を
発出した後の博物館法改正に向けた動きを説明して頂き、その後、本分科会委員との質疑
応答を行った。その結果、本分科会が令和2年8月に発出した提言「博物館法改正へ向け
ての更なる提言～2017年提言を踏まえて～」のうちのどの要素や考え方が改正法案に反
映され、また何が反映されないのか、そしてその理由は何かは明確となった。これを受け
て、本分科会としての法改正に対しての意見を今後まとめていくことが合意された。

- (3) 上記報告を踏まえて、今後の博物館制度のあり方に係わる本分科会の意思表示に関
して第25期中に本分科会として「見解」ないしは「報告」の発出を目指すことを決定し
た。

- (4) その他

次回の分科会は、令和4年6～7月頃を開催することを確認した。